

東京海上
ミレア少額

代理店感謝会を開催

収入保険料などで24社を表彰



▲表彰式参加者全員での記念撮影



東京海上ミレア少額短期保険
(神奈川県横浜市)
関栄男社長(58)

東京海上ミレア少額短期保険は、5月25日(金)、代理店感謝会を開催した。

全国の同社保険代理店の中で、特に成績の良かった企業が横浜ランドマークタワーの横浜ロイヤルパークホテルに集い、表彰式に招待された。感謝会に招待された代理・仲介会社は、24社34名。それぞれ収入保険料部門、増収額部門別に発表され、同社関係男社長より、表彰状が手渡された。

表彰式では、代理店を代表し、センデンイホーム(愛知県豊橋市)(長野県松本市)の大飼金男社長が壇上に立ち挨拶した。そして「賞を受けたことはこ

の上ない喜び。社員にとつても大きな励みになります。津波や地震、竜巻など何が起こるかわ

からない昨日、"転ばぬ先のつえ"として保険の大切さを感じています」と語った。

また表彰式の後に行われた懇親会では、エムケイホーム(愛知県豊橋市)の水野和也社長が乾杯の音頭をとり、「東京海上ミレア少額短期保険は、安心感・安定感が違いま

す。最近は高齢入居者がいる問い合わせも増えたり、さまざまなリスクが生まれています。今日は代理店感謝会とあります。ですが、感謝しなければならないのは、むしろわれわれ代理店の方です」と語りかけた。

東京海上ミレア少額短期保険は、共済会の旧日本厚生共済会と旧全連協を核に、2007年11月に少額企業として登録を完了。2011年度は、対前年度比114%、営業保険料は59億円となり、少額短期保険業界の中ではトップクラスの実績を持つ。

